

# 田辺かずき 県政報告

福岡発! ただいま  
政治刷新中!

第37号  
2016年11月発行

<田辺かずき事務所>  
〒811-3103 福岡県古賀市  
中央 1-6-41-203  
TEL : 092-692-8510  
FAX : 092-410-7730  
メール : challenge@  
tanabe-kazuki.jp

【裏面もあります!】  
■障がい者の就労・生活  
子どもの朝食の摂取率  
■夏祭り敬老会を駆ける  
リオ五輪ラグビー応援

## 9月定例会、教育長が方針表明

### 田辺の議会提案も実る

□全ての子ども  
のために

### 田辺一城の 発信箱

福岡県議会9月  
定例会(9月14日  
〜10月5日)が開  
催されました。こ

の中で、知的障がいのある児童  
や生徒が通う県立特別支援学校  
を今後10年間で新たに3校設置  
する方針が明らかになりました。  
県教育委員会は「児童・生徒の  
確実な受け入れと良好な教育環

### □ニーズの増加に対応

境の確保のための整備方  
針」を策定。私は政治家と  
して「障がいのある子ども  
障がいのない子ども、教育を  
受け、社会で生きていくた  
めの基礎を築いていくこと  
は、普遍的権利」との思い  
から、県議会で特別支援教  
育の充実を具体的に求めて  
きました。今回の方針を心  
から歓迎します。



9月定例会では就任以来、連続22回目の  
本会議質問に立った=9月26日

県教委は、新設する3校  
について、古賀特別支援学  
校の通学区域(精屋、宗像  
遠賀)と太宰府特別支援学  
校の通学区域(筑紫)、糸  
島市域を設置場所として検  
討しています。知的障がい  
などの特別支援学校の児  
童・生徒は今年度2174  
人と過去10年間で54・7%  
増加。2025年度にはさ  
らに約3割増える見込みで  
す。今回の新設方針を考え

るうえで、県教委は「児  
童・生徒の将来推計で、地  
域ごとの傾向の違いを考慮  
した。福岡地区で60%以上  
の増加が見込まれる」と述  
べました。

### □議会提案からつながる

福岡県では特別支援学校  
の整備のあり方を示した計  
画を08年1月に策定しまし  
たが、実際の児童・生徒数  
が計画の推計を大幅に上回  
り、実数と推計に大きな差  
が生じました。この結果、  
古賀特別支援学校などで通  
学区域が変更されるなど教  
育機会の保障の面で看過で  
きない事態が発生。私は14  
年2月定例会の予算特別委  
員会や15年9月定例会の一  
般質問でこの問題を取り上  
げ、県教委は、より精度の  
高い方法で推計を見直し、  
現場の状況も踏まえ「速や  
かに新たな受入計画を検討  
していく」との考えを明ら  
かにしていました。

### □課題解決のための 現場主義

こうした議論も踏まえ、  
今回の方針に至りました。  
私の議会における問題提起  
は、県内の障がいのあるお  
子さんの保護者の方から聞  
いた「声」がきっかけと  
なっていました。あらゆる  
立場の人の生活の現場にお  
ける課題を解決すること。  
これが政治家の存在意義と  
あらためて胸に刻み、これ  
からも現場主義を貫き、皆  
さんとの対話に努めていき  
ます。

### 希望郷いわて国体に スポーツ連連で参加!

今年の国民体育大会「希  
望郷いわて国体」の総合開  
会式(10月1日)が天皇、  
皇后両陛下ご臨席のもと開  
かれました。私は福岡県ス  
ポーツ議員連盟の幹事とし  
て昨年の和歌山に続き参加  
しました。会場では県選手  
団の皆さんを激励。NHK  
で生中継された映像には笑  
顔の行進がすっかり映って  
いました。今後も福岡県の  
スポーツ振興にしっかりと  
取り組んでまいります。



## 田辺の政治活動を連日発信しています!

田辺かずき で 検索

ブログ(政治活動日記) <http://ameblo.jp/tanabe-kazuki/>

公式ホームページ <http://www.tanabe-kazuki.jp/>

facebook <http://www.facebook.com/kazuki.tanabe>

Twitter [アカウント→ @tanabe\\_kazuki](https://twitter.com/tanabe_kazuki)

裏面につづきます

# 障がい者の就労・生活支援の強化を！

## 子どもの朝食摂取率向上も提起

福岡県議会9月定例会で、私は県議就任以来、連続22回目となる本会議質問（一般質問）に臨みました。障がい者の就業・生活支援体制の充実・強化と、朝食を毎日食べる子どもの増加策を提起。知事と教育長から前向きな答弁を引き出し、県政前進につなげる議論ができました。

### 【障がい者の就業・生活支援】

障がい者の皆さんが身近な地域で暮らし、働くための「障害者就業・生活支援センター」について、私から、近年の相談件数の増加と相談内容の多様化に対応するには、生活支援事業における国予算の著しい減少や、就労支援と生活支援で財源（予算の出所）が異なる現行の制度設計では「人



小川洋知事（写真左下）らに具体的に取り組みを促した一般質問

材の確保など十分な対応が困難」との現場の声を知事に伝え、課題を提起しました。

知事は「生活支援事業の補助基準額の引き上げや、センターが効果的なサービスを提供できる制度の改善について、他の都道府県と課題の共有を図りながら、政府予算要望など機会を捉え、国に対し要望していく」と取り組みを進める考えを明らかにしました。

なお、今回のやり取りでは、県内の相談・支援件数が平成27年度が5万8289件とそれまでの5年間で約3割増加、登録者数が6423人と約7割増加したことが判明。このうち、精神障がい者が大幅に増加しています。今後同様の形で推移するものと考えられ、センターへの支援を強化しなければならぬ背景にあります。

私は県独自の支援策も含めた対策強化も要請。知事は「今後とも現場の実態把握に努めながら、センターが新しい課題に対応し、その期待される役割、機能を十分発揮できるよ

う支援をしていく」と表明しました。

### 【朝食を毎日食べる子どもの増加策】

朝食と学力の相関関係（毎日食べる子どもほど学力が高い傾向）は既に明らかになっています。

私は、現行の福岡県総合計画で「朝食を毎日食べる児童の割合（公立学校）」については今年度までに95%を目指すはずだったが、昨年度で84.4%と目標を約10ポイント下回り、大幅に乖離しているうえ、計画初年度だった平成24年度の86.8%から年々低下しており、「極めて厳しい状況」と指摘しました。来年度からの次期総合計画でも指標として確実に盛り込むように求め、教育長は「子どもの食をめぐる環境の変化を踏まえつつ、次期総合計画においても、適切な目標の設定を検討していく」と表明しました。

そのうえで、私からは「まさに朝食を子どもに食べさせていない家庭、保護者」への個別アプローチを進めるべきだと提案し、教育長も応じました。さらに、古賀東中学校PTTAの「朝勉&朝弁」の具体的事例を示しながら「地域や学校が連携することも重要。朝勉&朝弁は、子ども自身の食への意識を高め、これに応じて保護者の食への意識も高めるといふ、食育推進の意味でも理想形のひとつ」と提起し、教育長は「本県における特色ある取り組みとして、校長、教頭研修会などの学校関係者やPTTA関係者を対象とした研修の場で周知していきたい」との考えを示しました。

### 議員提案の観光振興条例が成立！

9月定例会では、九州各県と一体となった福岡県の観光振興を図るために県議会全体で立案した「観光王国九州とともに輝く福岡県観光振興条例」が可決成立しました。私が県議に就任した2011年以降、全国初となる罰則付きの飲酒運転撲滅条例や危険ドラッグの規制条例、私の提案から生まれた「福岡県議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例」に続く、議員提案条例となります。

## みなさんとともに一地域での活動

### 対話集会を開催！夏祭りや敬老会を駆ける！

年中、全力で地元を回っています。この夏から秋にかけても夏祭りや敬老会、文化祭など様々な現場で話を聞かせていただき、とても有意義でした。県政報告と意見交換のための対話集会や現行憲法の価値を共有するためのイベントを各地で開催し、朝の駅立ちでも報告書を配布。インターンシップの大学生を受け入れ、政治と社会への理解を深めてもらいました。また、リオデジャネイロ五輪の7人制男子ラグビーでは、古賀市町川原出身の福岡堅樹選手を地元



の皆さんと一緒に全力応援しました！これからも「対話と発信」に努め、皆様の「声」を政策に生かすための活動を続けていきます。

## <田辺かずきプロフィール>



- 1980年5月16日生まれ
- 1987年 暁の星幼稚園 卒園
- 1993年 花鶴小学校 卒業
- 1996年 古賀中学校 卒業
- 1999年 福岡県立福岡高校 卒業  
(高51回、現在は同窓会顧問)
- 2003年 慶應義塾大学法学部法律学科卒業  
毎日新聞社 入社  
福井支局 配属
- 2006年 大阪本社社会部 配属
- 2011年 福岡県議会議員 初当選  
厚生労働環境委員会（～13年）  
国際交流推進対策調査特別委員会（～13年）
- 2013年 新社会推進商工委員会（～15年）  
防災及びエネルギー・水安定供給調査特別委員会（～15年）
- 2015年 福岡県議会議員 2期目当選
- 【所属】 福岡県議会・広域行政推進対策調査特別委員会副委員長  
同・農林水産委員会、議会運営委員会  
同・タイ友好議員連盟事務局長  
民進党福岡県第4区総支部幹事長  
民進党全国青年委員会事務局長

【家族】 会社員の妻、9歳の長男、6歳の長女